

## 2016 年度 「日本語 II」(月曜 2 限) 授業予定

1 クラス：牲川 波都季

2 クラス：横野 さゆる

大学時代にしてみたいことについて、クラスでの議論とレポート執筆からじっくりと考えます。  
このプロセスを通じて、自分の大学生活に必要なことばの力を獲得していきましょう。

### 1. 目標

日本語運用を通して、アカデミックなことばの力（ことばを用いて自らの問題と解決方法を見つけ出し、それらを他者とともに考えていく力）を身に付ける。この能力の基本として、日本語を使って学んでいけるという自信と学んでいきたいという意欲をもてるようになる。また安心して大学生活を送れるよう、他の留学生との関わりを深める。

### 2. 使用テキスト

(1) プリント教材

(2) 参考として、関西学院大学総合政策学部『改訂新版 基礎演習ハンドブック K.G. りぶれつと, no. 31』関西学院大学出版会, を使用する。

### 3. 授業内容

(1) 段階的にレポートを書き進める。

(2) クラスメートの質問・助言をもとに、レポートを加筆・修正する。

(3) 大学で求められるレポートの書き方の基本と、剽窃・引用の問題について知識を得る。

(4) (1)から(3)を通し、大学生活に必要なことばの力の基礎を身に付けるとともに、大学でしてみたいことを明らかにする。

### 4. 今学期のレポート

(1) 大学生活でしてみたいことをレポートのテーマとする（春学期の続き）。

(2) 文献と議論に基いてレポートを執筆し、どのようなことをなぜしたいのか、明確にする。

(3) 最終レポートの長さは3400字以上とする(上限は4000字程度。それより長くなってもよい)。

(4) 最終レポートに剽窃があった場合、日本語 II の月曜日の点数を 0 点とする。

(5) 最終レポートは、ウェブサイトなどで広く公開する。

## 5. 評価

日本語 II の成績＝月曜日の成績 50%＋木曜日の成績 50%

月曜日

- (1) 提出物 70 点 下記 7 参照
- (2) 報告 20 点 下記 7 参照
- (3) 積極的参加 10 点 下記 8, 9 参照 (クラス活動への参加度と出欠)

## 6. 提出物と報告のポイント

	提出物	報告
(1) 文献レビューまで	15	4
(2) 下書き 1	10	4
(3) 下書き 2	20	4
(4) 最終レポート	20	4
(5) 相互自己評価表	5	4

○提出物は、必ず決められた提出時限・時間に提出すること。遅れた場合、満点から 50%引く。  
提出しない場合、各提出物のポイントは 0 点。

○提出物は、クラスでの議論を踏まえ、必ず毎回修正すること。修正しない場合、各提出物のポイントは 0 点。

○(1)～(3)の提出物に剽窃 (引用元・引用箇所を明記しない他者の著作物からのコピー・要約) があつた場合、各提出物のポイントは 0 点。

○(4)の最終レポートの文字数が 3400 字未満だった場合、割合に応じてポイントを引く。

○(4)の最終レポートに剽窃があつた場合、日本語 II の月曜日の成績を 0 点とする。

## 7. 積極的参加

### 参加度

議論に積極的に参加しなかったり、提出物の修正程度が非常に少ない場合、ポイントを引く。

### 出席

- (1) 日本語 II (月＋木) の合計の欠席が 8 回以上の場合、不合格となる。
- (2) 遅刻は累積 90 分で 1 回の欠席としてカウントする。
- (3) 欠席 4 回目から欠席ごとに事務室を通じて呼び出し、警告する。
- (4) 成績の積極的参加のポイントから、欠席 1 回のごとに 1 点を引く。

## 8. 不合格になった場合の再履修

- (1) 再履修クラスはないため、不合格者は次年度に同じレベルのクラスを受講することになる。
- (2) I → (春) → II (秋) → III (春) → IV (秋) → V (春) の順に受講しなければならないため、II が不合格になった学生は、来年秋に日本語 II を受講する。

## 授業予定表

回	月日	授業内容	課題	課題提出日
1	9/26	オリエンテーション 本をまとめる	文献レビューまで	全員 9月26日
2	10/3	本をまとめる		
3	10/10	本をまとめる		
4	10/17	レポートをまとめる1 (交流授業)	下書き1	
5	10/24	レポートをまとめる1 (交流授業)	下書き1	
6	10/31	評価の観点を考える		
7	11/7	大学祭のため休み		
8	11/14	レポートをまとめる2	下書き2	
9	11/21	レポートをまとめる2	下書き2	
10	11/28	レポートをまとめる2 相互自己評価会について	下書き2 最終レポート	
11	12/5	相互自己評価会	最終レポート 相互自己評価表	
12	12/12	相互自己評価会	最終レポート 相互自己評価表	
13	12/19	相互自己評価会	最終レポート 相互自己評価表	
14	1/10 (火)	まとめ・レポート集の配布 (交流授業)		

※予定に変更がある場合、クラス内で連絡する。